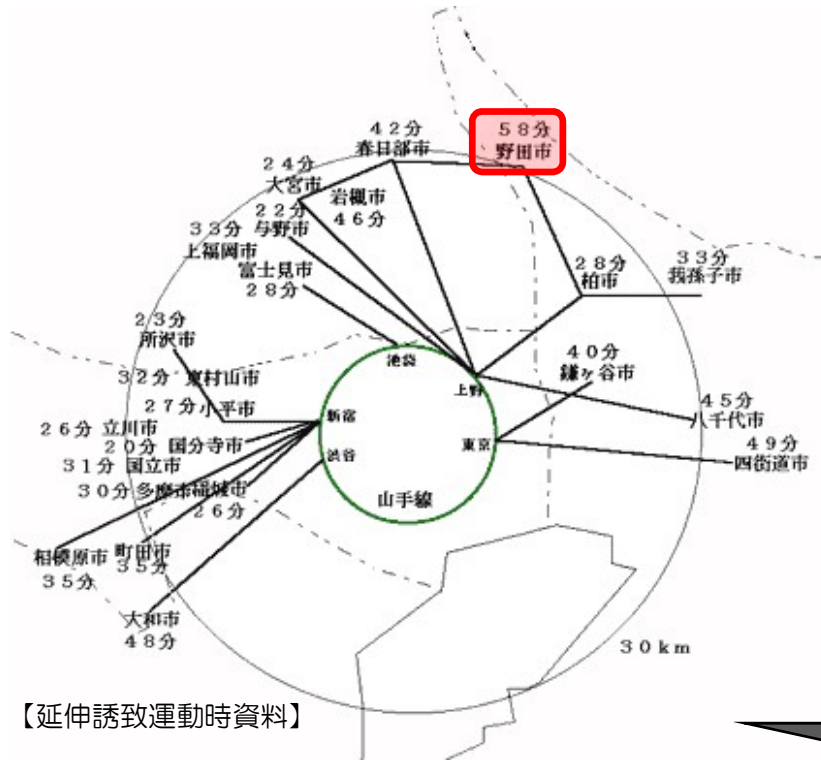


1. 東京直結鉄道は野田市民の長年の悲願

【東京30km圏東京到達時間比較表】



【延伸誘致運動時資料】

野田市の状況

- 東京都心から30km圏に位置する主な23市と比較すると、最も速達性に劣っている
- 他の30km圏の都市と比較して規模が小さく、発展が遅れている
- 東京への通勤、通学が不便なため、若年層人口が減少している

東京直結鉄道への市民の願い

- 平成10年11月、野田市、関宿町の商会議所・商工会等関係21団体で構成される「東京へ直結する鉄道を実現する会」が、東京直結鉄道の誘致に関する署名運動を行う
⇒156,426人分の署名（当時の野田市、関宿町人口相当）
- 平成12年3月、第11回市民意識調査において、今後力を入れるべき施策として多くの市民からの期待
- 平成13年度からの市総合計画策定の際にも、多くの市民からの要望あり

東京都心へ短時間で行ける東京直結鉄道は、市民の長年の悲願
市民の皆様の後押しを受け、まちづくりを進める上で最大の課題として取組を推進

東京直結鉄道の実現 ⇒ 野田市の利便性向上と新しい魅力の創出 ⇒ 人口増、財政力増
⇒増収分で、福祉や文化、自然保護、教育など、市の将来像を実現するまちづくりを展開

地下鉄8号線誘致期成同盟会により、延伸誘致運動を展開

その後の市民意識調査等においても...

- 第14回市民意識調査（平成24年3月）においても、今後力を入れるべき施策として「鉄道の充実」が上位
- 平成28年度からの市総合計画策定のために実施した市民アンケートの際にも、東京直結鉄道の整備に関する要望が強い